

市町村名	名護市							
令和４年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	2-⑦	名護市21世紀の森体育館機能強化事業		新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章－3－（9）－（ア）			
担当部課名	文化スポーツ振興課	事業実施（予定）年度	令和４年度 ～ 令和６年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	スポーツ関連産業の振興と地域地域活性化		
事業内容	大会・合宿誘致件数の増加等スポーツコンベンションに寄与する目的で大型空調を整備し、21世紀の森体育館の機能強化を図る。今年度は基本計画を策定する。							
効果発現年度	☐ 当年度 ☒ 後年度（7年度）							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			R4年度	R4年度（繰越）	R5年度	R6年度	R7年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	12,012	0				
		(b) 予算現額	12,012	0				
		(c) 増減額 (b-a)	0	0				
		(d) 繰越額	0	12,012				
		A. 計 (b+d)	12,012	12,012				
	B. 執行済額		0	11,770				
	うち交付金充当額		0	9,416				
	次年度繰越額		12,012	0				
	執行率（％）(B/A)		0.0%	98.0%				
	予算の状況の説明		R4年度中の契約を目指していたが、入札手続に際し事業者が集まらないこと等、不測の日数を要したため、事業費全額を令和5年度に繰り越した。 また、入札残が生じたことから、事業費242千円が未執行となり、執行率が98%となった。					
活動目標（指標）及び達成状況	R4活動目標（指標）		達成状況					
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	基本計画の策定	目 標	計画策定					
		実 績	計画策定					
		目 標						
		実 績						
達成状況説明	21世紀の森大型空調基本計画策定業務を実施した。							
成果目標（指標）及び進捗状況	R4成果目標（指標）			基準値（年度）	R4年度	R5年度	R6年度	目標値（年度）
	基本計画の策定完了	目 標	（ ）	（ 計画策定完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績		計画策定完了				
		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績						
	進捗状況説明	・R5年度、基本計画の策定を完了した。 ・成果目標について、R6年度以降に実施予定である実施設計において、整備する導入機器等を勘案し設定する。						

取組の検証	推進上の留意点（推進上の問題、外部環境の変化）	改善余地の検証（効率の更なる向上の視点）
	本事業では、21世紀の森体育館大型空調基本計画策定業務を実施した。 将来の施設整備にむけて、実施設計を進めていくうえで、関係機関・関係部署との調整が必要である。	基本計画をもとに、整備する導入機器等の機能・規模を決定する必要があるため、関係機関等との調整や手続き等を速やかに実施する。
今後の取り組み方針		
令和5年度に策定した名護市21世紀の森体育館大型空調基本計画を踏まえ、実施設計及び整備事業に取り組み、施設の機能強化を図り、スポーツコンベンションを推進する。		

資金の流れ （資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：千円）														
<table><tr><th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr><tr><td>11,770</td><td>11,770</td><td>9,416</td><td>2,354</td><td>0</td></tr></table> 名護市 委託料 11,770千円 (株)国吉設計・(株)設備研究所業務委託共同企業体 〔名護市21世紀の森体育館大型空調基本計画策定〕					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	11,770	11,770	9,416	2,354	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
11,770	11,770	9,416	2,354	0										
資金の 使途の 流れ、 点検、 費目・ 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者はプロポーザルで選定しており、妥当であったと考えている。 ○不用額は事業費の5%以内であり適正な規模であった。 ○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	名護市							
令和４年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	5-③	環境再生・活用整備事業		新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	4-1-(2)-ア			
					自然環境の再生			
担当部課名	建設部 建設土木課	事業実施 （予定）年度	平成２９年度 ～ 令和９年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-10-(1)			
事業内容	喜知留川の集中豪雨による浸水災害防止を図り、地域の自然を活かした教育の場・憩いの場として活用する河川に整備する。							
効果発現年度	☐ 当年度 ☒ 後年度（ R8年度）							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋ 「市町村負担」 ベース）			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R4年度（繰越）	
	予算 の 状 況	(a) 当初予算額	36102	28, 000	70, 000	110, 914	0	
		(b) 予算現額	36102	26, 496	42, 670	76, 580	0	
		(c) 増減額 (b-a)	0	▲ 1, 504	▲ 27, 330	▲ 34, 334	0	
		(d) 繰越額	0	0	27, 330	0	76, 580	
		A. 計 (b+d)	36, 102	26, 496	70, 000	76, 580	76, 580	
	B. 執行済額		36, 057	26, 496	65, 084	0	71, 077	
	うち交付金充当額		28, 844	21, 197	52, 068	0	56, 861	
	次年度繰越額		0	0	0	0	0	
	執行率（％）(B/A)		99.9%	100.0%	93.0%	0.0%	92.8%	
	予算の状況の説明		当初予定していた用地取得、物件補償、及び橋梁工事について、年度内での予算執行が見込めないことから、用地取得、物件補償、及び工事費の一部、34,334千円を減額した。 工事費については、工事執行を進めていたが入札不調により繰越となった。工事費の一部について周辺地権者との調整に不測の日数を要したことから、予算の一部について執行できなかったため、不用額が発生した。					
活動目標 （指標） 及び達成状況	R4活動目標（指標）		達成状況					
				R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
	実施設計（橋梁）の実施	目 標	（ 実施設計実施 ）					
		実 績	実施					
	用地取得	目 標	（ 用地測量実施 用地取得 ）	（ 用地測量実施 用地取得 ）	（ 用地取得 ）	（ 用地取得 ）		
		実 績	実施・取得		用地未取得	用地未取得		
	物件補償	目 標	（ 物件補償調査実施 物件補償実施 ）	（ 物件補償調査実施 物件補償実施 ）	（ 物件補償 ）	（ 物件補償 ）		
		実 績	実施		実施	未実施		
	河川整備工事	目 標			（ 河川整備工事・ 磁気探査業務 ）	（ 河川整備工事 ）		
		実 績			実施	実施		
	橋梁整備工事(磁気探査含む)	目 標				（ 橋梁整備工事・ 磁気探査業務 ）		
実 績					未実施			
達成 状況 説明	・橋梁整備に必要な用地について交渉が難航しており、用地未取得となった。 ・橋梁整備に伴い移設撤去が必要な物件の補償について交渉が難航しており、未実施となった。 ・河川整備工事を実施し、護岸整備行った。 ・橋梁整備に必要な用地及び物件の移設撤去について交渉が難航し実施出来なかったため、橋梁整備工事が未実施となった。							
成果目標 （指標） 及び進捗状況	R4成果目標（指標）			基準値 （ 年度）	R2年度	R3年度	R4年度	目標値 （8年度）
	用地取得の完了	目 標	（ ）	（ 用地測量 用地取得 ）	（ 用地測量 用地取得 ）	（ 用地測量 用地取得 ）	（ ）	
		実 績		用地測量完了用地取得	未完了	未完了		
	物件補償の完了	目 標	（ ）	（ 物件補償調査・物件補償 ）	（ 物件補償 ）	（ 物件補償 ）	（ ）	
		実 績		物件補償調査完了・物件補償完了	物件補償1件	補償未完了		
	河川整備工事の完了	目 標	（ ）	（ ）	（ 河川整備工事磁気探査業務 ）	（ 河川整備工事 ）	（ ）	
		実 績			河川整備工事（繰越）磁気探査業務完了	完了		
	橋梁整備工事(磁気探査含む)の完了	目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ 橋梁整備工事 ）	（ ）	
		実 績				未完了		
	【参考指標】 環境学習参加者数 116人	目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ 116 ）	
		実 績						
進 捗 状 況 説 明	・橋梁整備に必要な用地について交渉が難航している。継続して交渉を行っている。 ・橋梁整備に伴い移設撤去が必要な物件の補償について交渉が難航している。継続して交渉を行っている。 ・河川整備工事を実施し、整備区間約L=320mのうち、右岸側護岸約L=57mを整備。 ・橋梁整備に必要な用地取得及び物件の移設撤去が進んでいないことから、橋梁整備工事が未実施となっている。							

取組の検証	推進上の留意点（推進上の問題、外部環境の変化）	改善余地の検証（効率の更なる向上の視点）
	補償対象者については、事業に反対ではないものの、補償内容に納得していない。 河川整備において近隣住民から、工事施工中の騒音、振動発生について懸念を示している。	補償対象者の理解と協力を得るために説明・交渉を継続する。 懸念されている工事施工中の騒音、振動については、抑制方法を検討し、地元区長と連携をとりながら理解が得られるよう説明を重ねる。
今後の取り組み方針		
河川整備と並行しながら、橋梁整備影響範囲内の早期の用地取得と物件補償を目指す。 地元区にも整備の進捗状況を周知し、事業に関心を持って頂けるよう取り組む。		

資金の流れ （資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：千円）														
<table><tr><th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr><tr><td>71,077</td><td>71,077</td><td>56,861</td><td>14,216</td><td>0</td></tr></table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	71,077	71,077	56,861	14,216	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
71,077	71,077	56,861	14,216	0										
名護市 71,077千円 工事請負費 71,077千円 株式会社 武国建設 71,077千円 喜知留川河川整備工事（R4）その2														
資金の 使途の 流れ、 点検、 費目・ 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○工事事業者とは指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。 ○見積もり段階で精査しており、不用額を8%以内に抑えることができたことから、事業内容に見合った適正な予算規模であった。 ○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												